

科目区分	専門教育科目	授業科目名	領域「人間関係」の指導法Ⅱ			科目コード	25Y205	担当者	小槻 智彰			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	後期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士選択		
授業形態	演習	履修条件	「領域『人間関係』の指導法Ⅰ」を履修済みであること。									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	公認心理師・臨床発達心理士として自治体の母子保健事業や大学附属心理教育相談室における相談業務に従事した経験に基づき、領域「人間関係」の指導法について授業を行う。									科目に含めることが必要な事項	

授業の主題	領域「人間関係」のねらい及び内容の理解をふまえた保育を構想する方法を身に付ける。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	ミニッツペーパーに記入された内容や質問を次の授業内で紹介し、コメントや回答を行う。 指導計画や模擬保育の内容について授業内で随時フィードバックを行う。
授業の方法	領域「人間関係」に関わる保育の指導計画の作成ならびに模擬保育をグループで実践し、その内容について検討する。受講生は毎回の授業の最後にミニッツペーパーを提出する。	アクティブ・ラーニングの実施方法	グループで保育を計画して実践し、その内容について受講生同士でディスカッションを行う。 授業内容や自身の実践の振り返りを行うために、受講生は毎回の授業の最後にミニッツペーパーを提出する。

回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	指導計画の立案と作成（1）	事前：領域「人間関係」のねらい及び内容を確認する。 事後：領域「人間関係」のねらい及び内容を確認し、指導計画を再検討する。
第2回	指導計画の立案と作成（2）	事前：領域「人間関係」の基礎事項を確認し、保育実践例など情報を集める。 事後：領域「人間関係」のねらいと内容を確認し、指導計画を再検討する。
第3回	指導計画の立案と作成（3）	事前：領域「人間関係」の基礎事項を確認し、保育実践例など情報を集める。 事後：領域「人間関係」のねらいと内容を確認し、指導計画を再検討する。
第4回	模擬保育（1）：模擬保育の実践と振り返り	事前：模擬保育の準備を行う。 事後：模擬保育と授業内の振り返りに基づいて今後の自分の実践に活かすことについてまとめる。
第5回	模擬保育（2）：模擬保育の実践と振り返り	事前：模擬保育の準備を行う。 事後：模擬保育と授業内の振り返りに基づいて、今後の自分の実践に活かすことをまとめる。
第6回	模擬保育（3）：模擬保育の実践と振り返り	事前：模擬保育の準備を行う。 事後：模擬保育と授業内の振り返りに基づいて、今後の自分の実践に活かすことをまとめる。
第7回	模擬保育（4）：模擬保育の実践と振り返り	事前：模擬保育の準備を行う。 事後：模擬保育と授業内の振り返りに基づいて、今後の自分の実践に活かすことをまとめる。
第8回	領域「人間関係」についての総合討論	事前：これまでの模擬保育で検討したことをまとめる。 事後：領域「人間関係」の指導法について要点をまとめる。

事前・事後 学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回
---------------------------	-----------

教科書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領/文部科学省、幼稚園教育要領解説/文部科学省、保育所保育指針/厚生労働省、保育所保育指針解説/厚生労働省、幼保連携型認定こども園教育・保育要領/内閣府・文部科学省・厚生労働省、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説/内閣府・文部科学省・厚生労働省	受講生へのメッセージ	模擬保育を通して、子どもの人との関わりを育てる保育について考えていきましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	資質・能力を育む 保育内容 領域 人間関係-こどもにとっての人間関係とは-/齊藤崇/教育情報出版、シリーズ・知のゆりかご 子どもの姿からはじめる領域・人間関係/秋田 喜代美・三宅 茂夫/株式会社みらい、保育内容指導法(人間関係) 確かな実践力を身につける/浅井 拓久也/萌文書林		

